



やまのめ

令和3年6月30日発行

学校教育目標

- 〇よく学び、よく考える子ども
- 〇ゆたかな心で、助け合う子ども
- 〇健康で、ねばり強い子ども

修学旅行

6月17日(木)～18日(金) 6年生が盛岡方面に修学旅行に行ってきました。

初日は3コース(Aコース宮沢賢治記念館・童話村、Bコースこども科学館・遺跡の学び館、Cコースもりおか歴史文化館・町家物語館・あさ開酒造)に別れての研修後、昼食は小岩井農場でいただきました。午後は小岩井農場見学後盛岡手づくり村で見学と買い物をして、夕方にホテルに入りました。

翌日は9時頃から岩山パークランドを事実上2時間貸し切り状態で、十分に楽しみました。午後は陸前高田市に向かい、復興記念館や奇跡の一本松で東日本大震災について学びました。

この修学旅行の結団式で、校長から「この旅行でみなさんが出会う方々の思いや願いに応える行動を期待します。」と話したのですが、子供たちはその期待どおり、対応してくれた方々の思いを分かり、その方々の期待に応える行動(挨拶や話の聞き方など)がしっかりできました。また、友達同士で助け合う姿をたくさん見ることができ、さすが山目小学校の6年生だと思いました。

本当にこの2日間の旅行は全員にとって充実し、楽しいものになったと思います。

保護者の皆さまには事前の準備等たくさんのご協力をいただいたおかげで、たくさんの場面で子どもたちの笑顔が光る修学旅行となりました。本当にありがとうございました。



笑顔、笑顔のたて割り活動

違う学年で遊ぶ楽しさを知り、遊びを通して自然に互いをおもいやる気持ちを育てる異学年交流「たて割り活動」が6月24日に行われました。

1年生と6年生、2年生と4年生、3年生と5年生がペアを組みます。

この日のテーマは「よろしくね!友達になろうね!」ということで、自己紹介カードの交換とゲームをして交流を深めました。

上学年の子供たちが上手に下学年の子供たちをリードする姿に頼もしさを感じると共に、下学年の子供たちが上学年の子供たちの話をしっかり聞こうとする姿にひたむきさを感じました。どの学級も笑顔があふれていて、嬉しくなりました。

異学年の子供たちの交流の大切さを実感した「たて割り活動」でした。

